

ごあいさつ



磐梯町は、平安時代初期の名僧、徳一が創建した慧日寺の境内地であり、中世会津の都として栄えてきた歴史と文化の香る由緒ある町です。そして、21世紀を迎える今、東北有数のリゾート地として発展を続けております。

私たちは、こうした磐梯町の歴史、風土、自然に恵まれた地域性をしっかりと後世に受け継ぐとともに、この磐梯町に生まれてよかった住んでよかったと言われるまちづくりを、また町で働き、観光等で訪れる人々が町の魅力を満喫していただけるまちづくりに全力を挙げて取り組んでおります。地方自治体を取り巻く環境は厳しく、少子高齢化社会や地方分権など、課題は多くあり、議会をはじめ町民の皆様と手を携え、確実に対応する所存であります。

本書は、私たちの先人達が創り、育んできたふるさとの姿をここにご紹介したものでありますので、この冊子を通して、21世紀の架け橋となる町づくり「協調と活力ある文化のまち—磐梯町」をご理解いただき、更なるご協力とご指導をお願い申し上げます。

磐梯町長/ 鈴木政英

協調と活力ある文化のまちづくりのために